



夢をかたちに
～市民の皆様と共に、
岩国の新たな可能性を目指して～

岩国市長
福田 良彦



明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、心新たに、令和4年の新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症が全国的に感染拡大し、感染拡大防止対策や経済対策などに全力を尽くしてきた一年であったように思います。

とりわけ、新型コロナウイルスワクチン接種では、市民の皆様のご理解と医療従事者をはじめとする関係者の皆様のご尽力により、接種希望者への接種は進み、現在、接種率は、85%を超えており、ここにて、改めて、感謝を申し上げます。

先月から3回目の追加接種を実施しているところですが、今後は、感染状況を注視しながら、感染防止対策と社会経済活動を両立させていく「新たな日常」に向けて、市民の皆様と共に手を取り合い、前進してまいりたいと考えております。

一方、コロナ禍にあっても、昨年は、大型遊具を有する愛宕山ふくろう公園をはじめ、南岩国駅の駅舎や岩国駅前交番、岩国海洋環境試験評価サテライトなどの施設が完成し、その供用を開始するな

ど、着実な進展を見ることができました。

さらに、岩国の未来をかたちづくる、藤生長野バイパスをはじめとする幹線道路網の整備や岩国駅周辺のにぎわいの創出につながる岩国駅東西の再開発事業、黒磯地区の岩国医療センター跡地における福祉・科学学習施設を核とした「いこいと学びの交流テラス」整備事業なども着々と進んでおり、今後とも、早期実現に向け、全力で取り組んでまいります。

そして、本年3月には、JR岩国駅東口に、英語の学びや国際交流などの拠点となる「英語交流センター」をオープンすると共に、「錦帯橋の桜」を日本全国へアピールする「2022全国さくらシンポジウム」を開催いたします。

私も、まちづくりの流れをとめることなく、引き続き、市民の安心・安全の確保を図りながら、更なる飛躍を目指し、市民の皆様と共に、岩国の新たな可能性に挑戦していきたいと考えております。

皆様方にとりまして、本年が明るく希望に満ちた一年となりますことを心からお祈りいたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



藤生長野バイパス（藤生町から長野まで）を整備することにより、現在の国道188号の慢性的な交通混雑の緩和や交通安全の確保をはじめ、台風時の越波や地震時の浸水、交通事故発生時の代替ルートの確保などの効果が期待される



岩国の新たなランドマークとして地域の起爆剤になることが期待される複合ビルの外観イメージ。再開発事業は、民間事業者の主導のもと官民が役割分担を踏まえながら連携し、事業が進められている



基地を抱えていても 日本一住みやすいまち岩国

岩国市議会議長
桑原 敏幸



明けましておめでとうござい
ます。令和4年の年頭に際し謹ん
で挨拶を申し上げます。

皆様方には、希望に満ちた新春
をお迎えのこととお慶び申し上
げます。また、皆様方の日ごろか
らのご支援、ご協力に対し、市議会
議員一同、心より感謝申し上げま
す。

昨年は新型コロナウイルス感染
症の感染拡大により、今までに経
験をしたことがない生活状況や経
済状況となりました。そのような
中、市議会といたしましては、新
型コロナウイルス感染症対策特別
委員会を設置し、感染対策や経済
対策などについて調査、研究を進
め、提言の取りまとめを行い、市
長へ提出をいたしました。

国や県、市の対策が一定の成果
を発揮している中で、アフターコ
ロナ、ウィズコロナを見据えた上
で、さらなる対策を行う必要があ
るものと考えております。現在は
ワクチン接種が進み、落ち着きを
取り戻しつつありますが、いまだ
予断を許さない状況にあると思わ
れます。

このような中、昨年3月に「愛
宕山ふくろう公園」が供用開始と
なり、この公園のシンボルと言

える巨大な遊具が完成することに
より、子育て世代はもとより幅広
い世代の皆様にご利用をしていた
くことができ、子供たちの楽しい
声が響きわたることになりました。

また、この公園は、近年の環境
変化により、集中豪雨などの今ま
ではない災害が発生する中で、
災害時対応機能を備えており、医
療・防災交流拠点の広場として大
いに期待するものであります。

岩国基地におきましては、日米
共同訓練、外来機の飛来、大型艦
船の寄港など、今までの運用に変
化がある中で、基地があるゆえの
負担に対する軽減策について、国
との交渉をしっかりと進め、基地
を抱えていても日本一住みやす
いまち岩国とするため、全力で取
組んでまいります。

市議会といたしましては、皆様
の最も身近な存在として各地域の
均衡のある発展並びに安心安全な
まちづくり、そしてなにより市民
生活向上のため、執行部との連携
を密に汗を流してまいります。

結びに、市民の皆様にとりまし
て、幸多い一年となりますようお
祈り申し上げ、年頭のご挨拶とい
たします。



市議会では市民の皆様一人一人が豊かな生活を送ることがで
きるよう、住みよい街「岩国」を目指して、年4回の定例会や
臨時会を開催し、さまざまな問題に対して、積極的な議論を行っ
ている



2021年3月にオープンした愛宕山ふくろう公園は平常時は、
市民の憩いの場として利用されているが、災害時には岩国医療
センターやいわくに消防防災センターと連携して災害支援活動
の拠点としての役割も担う